JPA 日本光線力学学会 NEWS LETTER

NO.29 OCT. 2023

Contents

・第 33 回日本光線力学学会学術講演会　開催案内 … 2 ページ

・今後の学術講演会開催予定・関連学会開催予定 … 4 ～ 5 ページ

・特別寄稿　追悼　粟津邦男先生

粟津邦男先生を偲んで　間　久道 … 6 ～ 7 ページ

粟津先生との思い出　小澤　俊幸 … 8 ～ 9 ページ

・事務局からのお知らせ … 10 ～ 11 ページ

・編集後記　井上　啓史 … 12 ページ

・学会役員　学会開催歴・開催予定 … 13 ～ 15 ページ

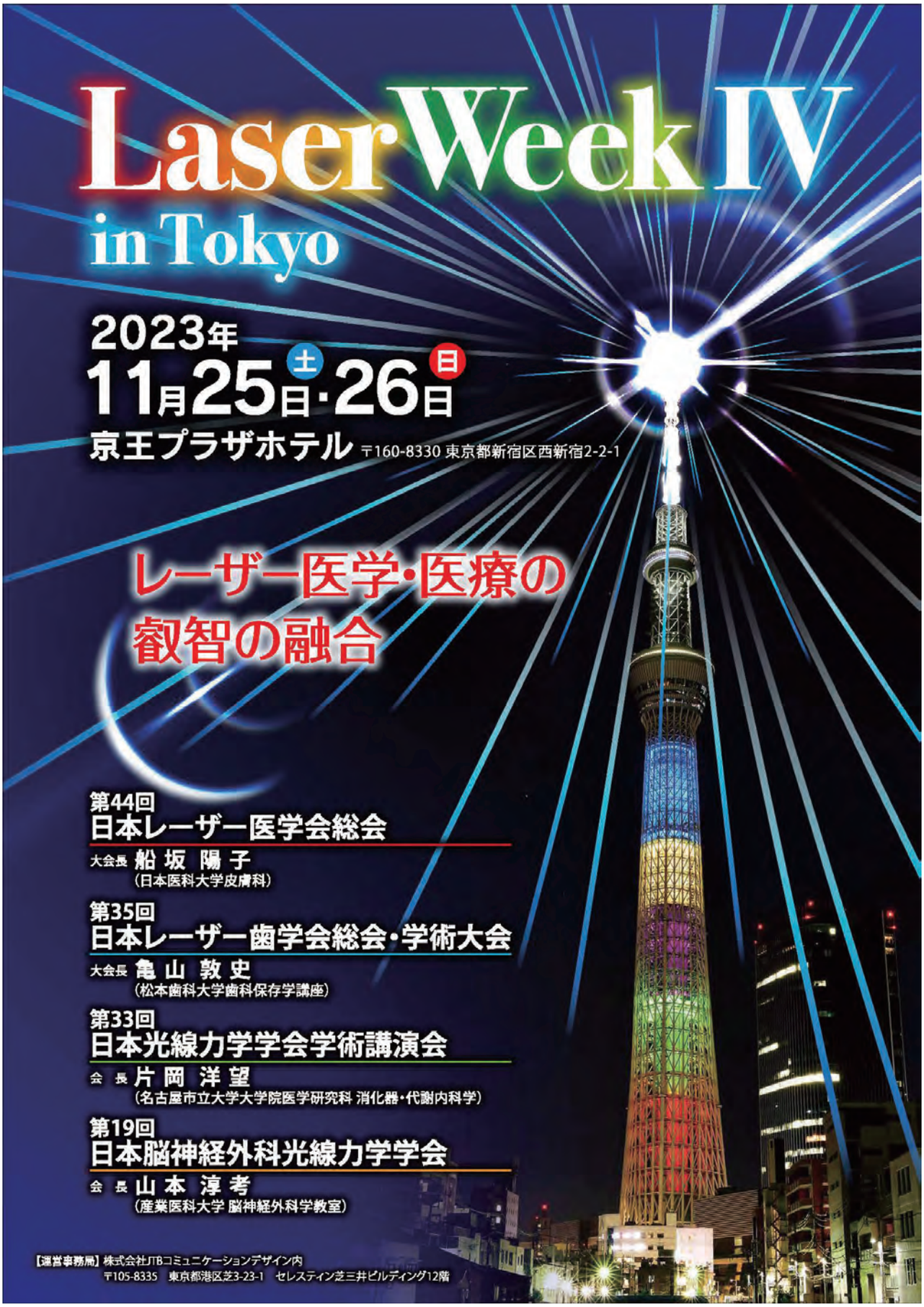
第 33 回日本光線力学学会学術講演会開催案内

片岡洋望
（名古屋市立大学大学院医学研究科　消化器・代謝内科学　教授）

第 33 回日本光線力学学会学術講演会を 2023 年 11 月 25 日（土）～ 26 日（日）の 2 日間、東京 新宿の京王プラザホテルを会場として開催させていただきます。伝統ある日本光線力学学会の第 33 回学術講演会会長を拝命し大変光栄に存じます。今回の学術講演会は Laser Week IV in Tokyo として、日本レーザー医学会、日本レーザー歯学会、日本脳神経外科光線力学学会と本学会の Laser 関連 4 学会が一堂に会して開催する初めての試みの学術集会で、完全現地開催の予定で準備を進めています。

Laser Week IV in Tokyo のメインテーマは、「レーザー医学・医療の叡智の融合」です。日本光線力学学会学術講演会では「光医療研究の最前線」「PIT の現状と展望」「臨床現場における PDT・PDD の現状と未来」「次世代光治療・光診断実現のための創薬」の 4 つのシンポジウム、「光線力学療法と免疫」のパネルディスカッション、特別講演には Drug Delivery System 研究の第一人者である東京工業大学の西山伸宏教授のご講演を予定しています。光医療や癌免疫療法に関連したランチョンセミナー2 つを含む 4 つのスポンサードセミナーも予定しています。初日の夜には 4 学会合同の情報交換会も用意しております。基礎、臨床の研究者が、光線力学療法、光線力学診断法、PIT などの光医療について、他学会の研究者とも活発な討論、情報交換をしていただければ幸いです。

新型コロナ感染対策には十分配慮して開催しますので、多くの会員の方々の学会会場へのご参加、何卒よろしくお願い申し上げます。


Laser Week IV
in Tokyo
2023年
11月25日(土)・26日(日)
京王プラザホテル 〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1
レーザー医学・医療の
叡智の融合
第44回
日本レーザー医学会総会
大会長 船坂 陽子
(日本医科大学皮膚科)
第35回
日本レーザー歯学会総会・学術大会
大会長 亀山 敦史
(松本歯科大学歯科保存学講座)
第33回
日本光線力学学会学術講演会
会長 片岡 洋望
(名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学)
第19回
日本脳神経外科光線力学学会
会長 山本 淳考
(産業医科大学 脳神経外科学教室)
【運営事務局】株式会社JTBコミュニケーションデザイン内
〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング12階

今後の学術講演会開催予定

敬称略

◆ 第 33 回　日本光線力学学会学術講演会

大　会　長:片岡　洋望　（名古屋市立大学大学院医学研究科　消化器・代謝内科学）
会　　期：2023 年 11 月 25 日（土）・11 月 26 日（日）
会　　場：京王プラザホテル
・Laser Week IV in Tokyo として、日本レーザー医学会、日本脳神経外科光線力学学会、日本レーザー歯学会の 4 学会共催

◆ 第 34 回日本光線力学学会学術講演会

大　会　長：秋元　治朗（厚生中央病院・東京医科大学　脳神経外科）
会　　期：2024 年 11 月 8 日（金）、11 月 9 日（土）、11 月 10 日（日）
会　　場：京都大学
・Laser Week V in Kyoto として、日本レーザー医学会、日本脳神経外科光線力学学会の 3 学会合同で開催予定

関連学会開催予定

◆ 第 44 回日本レーザー医学会総会

会　　期：2023 年 11 月 25 日（土）～ 26 日（日）
会　　場：京王プラザホテル
〒 160-8330　東京都新宿区西新宿 2-2-1
会　　長：船坂 陽子（日本医科大学皮膚科学　教授）
テ　ー　マ：レーザー医学・医療の叡智の融合
事　務　局：JTB コミュニケーションデザイン内
〒 105-8335　東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 12 階

◆ 第 19 回日本脳神経外科光線力学学会

会　　期：2023 年 11 月 25 日（土）～ 26 日（日）
会　　場：京王プラザホテル
〒 160-8330　東京都新宿区西新宿 2-2-1
会　　長：山本淳考（産業医科大学脳神経外科学）
運営事務局：JTB コミュニケーションデザイン内　Tel:080-5908-3459

◆ ASLMS Laser Aesthetic course

会　　期：2023 年 12 月 2 日～ 3 日
会　　場：Philadelphia, USA
ホームページ：https://www.aslms.org/for-professionals/education-center/laser-aesthetics-course

◆ European Medical Laser Association, Annual Congress

会　　期：2023 年 12 月 14 日～ 15 日
会　　場：New York, USA
ホームページ：https://emla.info/

◆ ASLMS 43rd Annual Congress

会　　期：2024 年 4 月 11 日～ 14 日
場　　所：Baltimore, USA
ホームページ：https://www.aslms.org/annual-conference-2024

◆ International Photodynamic Association, 19 th World Congress

会　　期：2025 年 Summer
場　　所：Shanghai, China
ホームページ：https://www.internationalphotodynamic.com/

特別寄稿

粟津邦男先生を偲んで

記　令和５年９月４日
間　久直
（大阪大学大学院工学研究科・准教授）

【故 粟津邦男教授】

がんに対する Photodynamic diagnosis（PDD）、photodynamic therapy（PDT）を含め、レーザーや発光ダイオードを利用した様々な疾患に対する光医療の発展を長年に渡って牽引されてきた、大阪大学の粟津邦男教授が、病気療養中のところ令和５年５月 20 日に 64 歳 (満) で逝去されました。令和６年３月の定年でのご退官を間近に控えられた中での急逝であり、大変残念なことであります。

粟津先生は、昭和 59 年４月から住友電気工業株式会社研究開発本部で勤務されながら、平成５年６月よりテキサス州立大学 MD アンダーソン癌研究所の客員研究員として Steven L. Jacques 教授らと共に生体組織と光の相互作用と、その医療応用の研究に従事されました。帰国後、平成７年９月から株式会社自由電子レーザ研究所（旧通産省系第３セクタ研究所）主任研究員、平成 11 年 10 月から同研究部長、平成 12 年５月から大阪大学大学院工学研究科客員教授、平成 16 年４月から同研究科寄附講座教授（光量子プロセス工学寄附講座教授）を歴任された後、平成 17 年４月に大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻の教授となられました。この間、平成８年４月に神戸大学から博士（工学）の学位を、平成９年３月に順天堂大学から博士（医学）の学位を授与されています。工学と医学で博士の学位を２つ取得された大変珍しい先生であり、その知識とご経験を活かして工学と医学の橋渡しに尽力されてきました。

平成 17 年４月に環境・エネルギー工学専攻の粟津研究室が発足した当時、筆者は川崎重工業株式会社で勤務しており、中赤外線レーザーの研究開発などを行っておりました。その中赤外線レーザーを用いた動脈硬化の治療や、生体内分子のレーザーイオン化質量分析に関する共同研究という形で研究室の立ち上げの時期から参加させていただいておりました。平成 18 年６月からは特任研究員という形で正式に粟津研究室のメンバーに加えていただき、平成 17 年から数えますと 18 年間に渡り様々な研究を一緒に行わせていただきましたので、筆者のこれまでの人生の３分の１以上は粟津研究室で過ごさせていただいたことになります。そして、粟津先生がおられなくなった今、研究室が発足した当初から残っているメンバーは筆者のみになってしまいました。

粟津研究室では、工学と医学を橋渡しし、実際に臨床で使っていただける医療機器を目指して研究開発を行ってきましたので、医師や歯科医師の先生方、医療機器メーカーの方々との共同研究だけではなく、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）の審査官とのやりとりなど、非常に多くの経験をさせていただきました。これからも粟津先生のご遺志を引き継いで、実際に臨床で使っていただける医療機器を目指した研究開発を進めていきたいと考えておりますが、筆者の力不足で、人を集めることでも、研究費を獲得することでも、研究成果を出すことでも、まだまだ粟津先生の求められているレベルからは程遠い状況でありますので、読者の皆様のご助力を賜れますと幸甚です。このような時、粟津先生であればどのようにされていたか

を思い出しながら、一歩一歩進めていきたいと考えておりますので、見守っていただければと思います。

粟津先生は、令和元年８月からは大阪大学総長補佐・経営企画オフィス長も兼任され、研究室だけではなく大阪大学全体の研究力の向上を目指して、お身を削って尽力されてきました。これまで責任の重い多くのお仕事を抱えて大変忙しく過ごされてきたかと思いますので、これからはゆっくりお休みください。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

【1993 年 11 月 24 日、MD Anderson Cancer Center にて Steven L. Jacques らと】

【2009 年 1 月 27 日、米国 San Jose、SPIE BiOS にて Lihong Wang らと】

【2011 年 7 月 2 日、粟津先生が大会長を務められた第 21 回日本光線力学学会学術講演会】

特別寄稿

粟津先生との思い出

記　2023 年 8 月 29 日
小澤　俊幸
（大阪公立大学　薬物生理動態共同研究部門特任教授）

大阪大学工学部研究科教授、総長補佐でありました粟津邦男先生が、病気療養中でありましたが、去る令和5年5月２０日にご逝去されました。享年 66 でした。粟津先生は、日本光線力学学会理事、日本レーザー医学会副理事長、その他の多くの学会の理事を歴任し、日本のレーザー医学会の基礎研究を大きく躍進させ牽引した、すばらしい先生でした。私を研究者として導いてくれた大恩人、大師匠の一人であり、早すぎる死は突然の事で、悲しみに耐えません。

大学も学部も違う私が、粟津先生と最初にお会いしたのは、2010 年の冬でした。きっかけは、学会でも勉強会でもなく、飲み会でした。ある日、先輩の I 先生が私にこう言いました。「この前、レーザー医学会の帰りに新幹線に乗ったら、たまたま隣が阪大の工学部の先生だった。ものすごく意気投合したので、今度改めて一緒に飲むことになったから、小澤も来る?」と。私は、基本的に誘われれば断らないので、飲み会当日、一人で心斎橋の居酒屋で待っていました。ほどなく「大阪大学の粟津です。よろしお願いします。」とニコニコした京都弁で超高身長の体格の良い粟津先生が現れました。想像していたお姿と全く違うので大変驚きました。先輩も合流し、粟津先生がバスケットをやっていたこと、工学部の教授の中で日本一身長が高いこと、また、ゴルフが大変好きなことなど、たわいのない話で夜遅くまで飲み続けたことを思い出します。

その当時、私は、大学院を卒業したばかりで自分の研究テーマを模索中でした。たまたま、大阪市立大学形成外科にはレーザーありましたので、臨床研究として、皮膚がんへの PDT を見よう見まねで開始したばかりでした。ある学会で、元 SBI ファーマの田中様に、その当時ほとんど行われていなかった細菌感染症に対する ALA-PDT に関して相談させていただきました。基礎研究を始めるにあたり、光源の開発や設定に関することでした。すると、PDT に関して非常に明るい工学部の先生がいるので、一緒にディスカッションしましょうということになり、紹介していただいたその人物が、粟津先生でした。運命を感じました。

【京都大学 iPS 細胞研究所 CiRA（サイラ）にて】

後日、SBI ファーマの方々と粟津研究室を訪問し、粟津先生に私の思い描いている研究方針を説明させていただきました。すると、訪問した当日に、３者で共同研究を開始しましょうと、話をまとめてくださいました。当時、私は、共同研究をしたことがなかったため、不思議には思いませんでしたが、今考えると、予備実験もしていない理想をプレゼンするだけの私と、よく共同研究をしていただけたなと思います。もしかしたら、その時に、粟津先生も運命を感じていただいたのか、今となってはわかりません。聞いておけば良かったです。

共同研究を開始し、お会いする機会も増え、関西レーザー医学会事務局、日本レーザー医学会編集委員会の仕事などを、ご一緒させていただくとになりました。未熟な私に、運営や取りまとめの方法などを、ご指導いただいたことには感謝しかありません。本当にありが

とうございました。

また、プライベートでは、ゴルフの熱血指導をしていただきました。当時クラブも持っていませんでしたが、初ラウンドはお会いしてすぐの2ヶ月後と設定され、練習が義務付けられました。初ラウンドから、ドライバーが、何故だか当たれば粟津先生をオーバーしました。これがダメだったようで、それ以降、粟津ゴルフ会が定期的に開催されるようになりました。粟津先生の時間がある時は、ラウンド前日にホテルに宿泊し、居酒屋で酒を飲みながら同伴の先生たちとレーザーや医学、工学、様々な話をしました。この時、粟津先生と私たちに、大きな違いがありました。それは、粟津先生だけは、夜の10時30分には部屋にもどり、私たちは、遅くまで飲み続けるということでした。10時半の男と言われていました。どんなに盛り上がっていても、時間になると部屋に戻り、院生の論文チェックや研究指導などをされていました。遊びと仕事の両方を、メリハリをつけて全力で行なっている姿は、非常にかっこよかったです。

ゴルフでは、私と粟津先生だけの2人の時間がありました。それは、行き帰りの時間です。最寄りの駅まで粟津先生が送り迎えに来てくれました。往復2時間、他の先生がいるとできない腹を割った話、お孫さんの話、人生の話、大学の話、思想の話、本当に様々な話をしていただけました。私の人生の財産でした。今から思えば、もっとお話がしたかったです。残念です。

最後に粟津先生とお会いしたのも、ゴルフでした。昨年の4月です。雨が降っていました。これまで、多少の雨では絶対にやめない粟津先生が、ハーフで中止にすると言ってお帰りになりました。同伴者と何故だろう、仕事のしすぎなのではと、話しておりました。少し経って、粟津先生のお弟子さんより、病気のことを聞きました。私も医者の端くれなので、なぜもっと早くに気づかなかったのだろうと後悔しました。後に考えると、少しまえから前兆はあった気もします。悔やまれます。辛いです。

【アメリカ西海岸のゴルフ場にて】

闘病中の姿を見せたくなかったのか、お見舞いも断っており、本年5月20日に訃報を聞くことになりました。

この10年、全てにおいて私の師匠でした。いろいろなことを教えていただき、本当にありがとうございました。心より、ご冥福をお祈り申し上げます。どうぞ安らかにお眠りください。そちらでは、仕事は程々に、ゴルフを満喫してください。

【第一回光医学・医療研究会にて】

事務局からのお知らせ

◆会員動向（2022.10 ～ 2023.8）

・会員 200 名（正会員 193 名、賛助会員 7 社）
・賛助会員 7 社（インテグラル、SBI ファーマ、タカイ医科工業、日本化薬、古河電気工業、ミズホ、MeijiSeika ファルマ）
・新規会員 23 名（賛助会員 7 社含む）増加、退会者 3 名
・会費納入状況　2023 年度（2023.4 ～ 2024.3）130 名（2023 年 8 月現在）

■ 日本光線力学学会ホームページ (https://www.jpa-pdt.or.jp) に、
対談「がん治療に期待高まる PDT」、以下 13 回を掲載中

第 1 回、「がん治療に期待高まる PDT」（古川欣也×加藤治文）
第 2 回、「肺がんの PDT」（臼田実男×加藤治文）
第 3 回、「食道がんへの PDT」（武藤学×加藤治文）
第 4 回、「脳腫瘍の PDT」（秋元治朗×加藤治文）
第 5 回、「新しいがん治療 iTAP 法」（浜窪隆雄×加藤治文）
第 6 回、「子宮頸部がんの PDT」（坂本優×加藤治文）
第 7 回、「乳がんの診断治療の最前線」（山田公人×加藤治文）
第 8 回、「リウマチ診断治療の最前線」（林淳慈×加藤治文）
第 9 回、「人工関節置換術の最前線」（林淳慈×加藤治文）
第 10 回、「泌尿器科領域における光線力学的診断（PDD）」（井上啓史×古川欣也）
第 11 回、「認知症予防に関する新しい提案」（工藤佳久×加藤治文）
第 12 回、「泌尿器疾患と排尿障害の診断治療と予防の最前線」（松本哲夫×加藤治文）
第 13 回、「がん医療の在り方」（垣添忠生×加藤治文）

■年会費について

2023 年度（2023 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日）の年会費 5,000 円の納入をお願いいたします。会員には、振込み用紙を同封しております。
速やかなお振込みをお願い申し上げます。
尚、10,000 円の振込票が同封されている会員は、2022 年度年会費が未納になっております。
2023 年度年会費と合わせてお振込みをお願い申し上げます。

年　会　費:　2023 年度　　5,000 円
（会費年度は 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日迄、会計年度は 10 月 1 日より翌年 9 月 30 日迄です）

〇お振込先は下記のいずれかよりお願い申し上げます。

☆【郵便振替】振替用紙を同封
口座番号：00150-9-371545
名　　義：日本光線力学学会

他行から振替口座にお振込みの場合
店　　番：019　〇一九
口座番号：当座預金口座 No. 371545
名　　義：日本光線力学学会

どちらの名義も「一般社団法人」の記載は不要です。

☆【三井住友銀行】
支　　店：浅草橋支店 店番：614
口座番号：普通預金口座 No. 7467418
名　　義：一般社団法人日本光線力学学会

ご不明の点は、下記事務局までお問い合わせ下さい。

一般社団法人 日本光線力学学会事務局
〒 104-0045 東京都中央区築地 1 丁目 12 番 22 号　コンワビル 5F
E-mail：　info@jpa-pdt.or.jp
学会 HP：　https://www.jpa-pdt.or.jp

以上

編集後記

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、5類感染症に移行しました。行動制限が求められない、いわゆる従来の生活が戻ってきつつある中、みなさまお元気でご活躍のことと思います。

さて、来る11月25日（土）～26日（日）の2日間、東京・新宿の京王プラザホテルにおきまして、第33回日本光線力学学会学術講演会が開催されます。名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 教授 片岡洋望先生が大会長をお務めになり、日本レーザー医学会、日本レーザー歯学会、日本脳神経外科光線力学学会と本学会のLaser関連4学会が一堂に会し、Laser Week IV in Tokyoとして開催する史上初の学術集会です。「レーザー医学・医療の叡智の融合」をテーマに掲げ、「光医療研究の最前線」「PITの現状と展望」「臨床現場における PDT・PDDの現状と未来」「次世代光治療・光診断実現のための創薬」の4つのシンポジウム、「光線力学療法と免疫」のパネルディスカッション、特別公演にはDrug Delivery System研究の第一人者である東京工業大学の西山伸宏教授のご講演が予定されており、今からとても楽しみです。

また、今回のJPA News Letterでは、病気療養中のところ令和5年5月20日に64歳で逝去されました大阪大学 粟津邦男先生を偲んで、大阪大学 間 久道先生、大阪公立大学 小澤俊幸先生に特別寄稿を頂戴致しました。本学会理事として長年ご尽力頂き、近年病気療養中ではありましたが、令和6年3月の定年でのご退官を間近に控えられた中での急逝であり、大変驚くとともに、いまだに大変残念でなりません。

編集委員一同、粟津邦男先生のご生前の本学会に対する多岐に亘る功績を讃え、感謝の意を表しますとともに、ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集委員長　井上　啓史
（高知大学医学部泌尿器科学講座）

日本光線力学学会　役員　（2022 年11月～）

*50 音順、敬称略

名誉会長	故 早田　義博			
	加藤　治文			
名誉副会長	中島　進			
名誉会員	故 奥田　茂	故 久住　治男	故 竹村　健	故 平嶋　登志夫
	故 南　三郎	故 三村　征四郎	故 吉田　知之	會沢　勝夫
	伊関　洋	金子　貞男	小中　千守	斎藤　明義
	阪田　功	林　潤一	平野　達	松村　明
	松本　義也	三木　徳彦	三好　憲雄	室谷　哲弥
	吉田　孝人			
特別会員	小幡　純一	川島　徳道	木村　誠	黒田　寛人
	長崎　正継	仲里　正孝	中島　元夫	渡邊　正俊
理事長	古川　欣也			
副理事長	武藤　学	村垣　善浩	井上　啓史	
理事	秋元　治朗	荒井　恒憲	故 粟津　邦男	池田　徳彦
	岡崎　茂俊	岡本　芳晴	奥仲　哲弥	小倉　俊一郎
	片岡　洋望	黒岩　敏彦	坂本　優	佐藤　俊一
	中村　哲也	平川　和貴	松井　裕史	守本　祐司
監事	大崎　能伸	西脇　由朗		
会計	奥仲　哲弥			
評議員	赤須　東樹	秋元　治朗	荒井　恒憲	故 粟津　邦男
	石川　栄一	石原　立	磯本　一	井上　啓史
	今井　健太郎	臼田　実男	浦野　泰照	大崎　能伸
	大城　貴史	大谷　圭志	大平　達夫	岡　潔
	小笠原　浩二	岡本　芳晴	小川恵美悠	奥仲　哲弥
	小澤　俊幸	小野　祥太郎	小野　裕之	尾花　明
	金山　尚裕	金子　久恵	川内　聡子	北田　正博
	工藤　勇人	黒岩　敏彦	黒﨑　雅道	郷渡　有子
	坂本　優	佐藤　俊一	鈴木　猛司	宗田　孝之
	土田　敬明	中津留　誠	中村　哲也	中村　浩之
	楢原　啓之	西村　隆宏	西脇　由朗	西脇　雅子
	福田　知雄	福原　秀雄	古川　欣也	松井　裕史
	村垣　善浩	森田　明理	守本　祐司	矢野　友規
賛助会員	株式会社インテグラル			
	SBI ファーマ株式会社			
	タカイ医科工業株式会社			
	日本化薬株式会社			
	古河電気工業株式会社			
	ミズホ株式会社			
	Meiji Seika ファルマ株式会社			

特別会員	池田　徳彦	臼田　実男		
	小倉　俊一郎	尾花　明		
	佐藤　俊一	土田　敬明		
	守本　祐司	矢野　友規		
評議員	池田　徳彦	井上　達哉		
	大崎　智弘	岡崎　茂俊		
	小倉　俊一郎	片岡　洋望		
	櫛引　俊宏	小林　正美		
	近間　泰一郎	七島　篤志		
	平川　和貴	武藤　学		
	山本　淳考			

委員会	規約委員会 (旧 会則委員会)・規約委員長	小倉　俊一郎
	ガイドライン委員会・ガイドライン委員長	臼田　実男
	編集委員会・ 編集委員長	井上　啓史
	教育委員会・教育委員長	村垣　善浩
	倫理委員会 (新設)・倫理委員長	坂本　優
	安全委員会・安全委員長	荒井　恒憲
	役員選出委員会 (新設)・役員選出委員長	武藤　学
	渉外委員会・渉外委員長	秋元　治朗
	保険委員会 (新設)・保険委員長	土田　敬明
	財務委員会 (新設)・財務委員長	奥仲　哲弥

日本光線力学学会　開催歴・予定

敬称略

	開催日時	大会長	開催地		開催日時	大会長	開催地
第1回	1991年10月6日	早田 義博 加藤 治文	東京	第18回	2008年6月14-15日	松本 義也	名古屋
第2回	1992年9月5日	中島 進	旭川	第19回	2009年7月4日	荒井 恒憲	横浜
第3回	1993年10月10日	奥田 茂	大阪	第20回	2010年6月12-13日	三好 憲雄	福井
第4回	1994年9月3日	竹村 健	札幌	第21回	2011年7月2-3日	粟津 邦男	大阪
第5回	1995年11月3日	平嶋登志夫	東京	第22回	2012年7月6-7日	松村 明	茨城
第6回	1996年11月9日	阪田 功	岡山	第23回	2013年6月9-10日	大崎 能伸	旭川
第7回	1997年5月24日	西坂 剛	石川	第24回	2014年6月28-29日	西脇 由朗	浜松
第8回	1998年6月6日	三木 徳彦	大阪	第25回	2015年7月10-11日	古川 欣也	東京
第9回	1999年5月22日	會沢 勝夫	東京	第26回	2016年6月25-26日	坂本 優	横浜
第10回	2000年5月20日	金子 貞男	岩見沢	第27回	2017年7月14-15日	武藤 学	京都
第11回	2001年5月19日	吉田 孝人 平野 達	浜松	第28回	2018年11月1-2日	村垣 善浩	東京
第12回	2002年5月25日	林 潤一	東京	第29回	2019年9月19-20日	佐藤 俊一	東京
第13回	2003年3月22日	室谷 哲弥	東京	第30回	2020年10月9-10日	臼田 実男	高知 WEB
第14回	2004年5月29-30日	南 三郎	鳥取	第31回	2021年10月22-23日	松井 裕史	東京 WEB
第15回	2005年6月11日	尾花 明	浜松	第32回	2022年11月25-26日	岡本 芳晴	米子
第16回	2006年5月13日	奥仲 哲弥	東京	第33回	2023年11月25-26日	片岡 洋望	東京
第17回	2007年6月16-17日	中村 哲也	栃木	第34回	2024年11月8-10日	秋元 治朗	京都

JPA

The Japan Photodynamic Association